

1 PLAN(目的・概要)

政策名	環境にやさしく、夢・うるおい・にぎわいのある親しまれる港づくり	30年度事業・施策評価結果		責任者	企画調整室 環境担当課長
施策名	良好な港湾環境の形成	成果	コスト		
事務事業名	港湾環境の啓発			連絡先	052-654-7892
対象(誰・何を)	県民・市民			連携課	港営課
目的 意図(どうい う状態にしたいか)	名古屋港の環境施策について関心を持ち、理解を深めてもらえるようにします。			事業 期間	平成16年度～
概要	イベントや学校等において、環境学習活動を行います。			根拠 法令等	
令和元年度の実施予定	環境デーなごや等への出展や小中学校の環境学習を行う予定です。			実施義務	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無
				関連 シート	

2 DO(実施)

令和元年度に実施した 内容・結果	環境デーなごや、名古屋港開港祭フレンドリーポート、Let's エコアクション、あいち・なごや生物多様性EXPOへの出展や小中学校、高等学校の環境学習に協力しました。					
コスト	単位	29年度	30年度	元年度	平均	備考(費用の増減理由等)
事業費	千円	103	0	103	69	増減なし。
人件費	千円	2,757	1,844	1,835	2,145	
合計	千円	2,860	1,844	1,938	2,214	

3 CHECK(検証)

成果目標名	29年度	30年度	元年度	中間目標	5	成果目標の説明・目標値の考え方	外部要因
環境学習参加者の理解度(%) (単年度管理型)	目標			70	90	環境学習参加者に理解度についてアンケート調査等を実施します。参加人数に対して、内容が理解できた人数の割合(%)を指標とします。なお、アンケート調査はサンプリング調査とします。	
	実績			86			
	事業進捗状況(元年度)		<input checked="" type="checkbox"/> 目標値を上回る <input type="checkbox"/> 目標値をやり下回る		<input type="checkbox"/> 目標値どおり <input type="checkbox"/> 目標値を下回る		
目標の達成度に対する評価 (外部要因等を踏まえた)	目標値を上回り、名古屋港の環境施策について理解が得られました。						
必要性・有効性・効率性の検証	評価	評価に関する説明					
必要性 本組合が関与し、どうしてもやらなければならない事業か？ 事業規模や対象範囲は利用者ニーズや社会環境にあっているか？	<input type="checkbox"/>	良好な港湾環境の形成に向けて、県民・市民の関心と理解を得るために必要であり、また、学校からの環境学習の要請にも対応しています。					
有効性 事務事業の目的は、施策達成に貢献するか？ 期待どおりの成果が得られているか？	<input type="checkbox"/>	県民・市民に環境啓発の場になるとともに、名古屋港の環境施策に関して県民・市民の意見を聴取する場となっています。					
効率性 最小のコストとなっているか？	<input type="checkbox"/>	県市のイベントなどを活用して取り組んでいます。					

4 ACTION(取組)

施策評価結果	2年度以降の方向性		判断理由
	成果	コスト	
継続	縮小	縮小	新型コロナウイルス感染症対策からイベントの開催や環境学習の実施が困難な状況であるため。
	資源(財・人)の投入を縮小し、一時的に取組を縮小する。		
課題			2年度以降の取組
より多くの県民・市民に本組合の環境施策を理解してもらえるよう、説明方法等を工夫していく必要があります。			新型コロナウイルス感染症対策からイベントの開催や環境学習の実施が困難な状況ですが、実施する場合は図表や写真など分かりやすい資料を使い、参加者の理解度向上に努めて環境学習活動を行います。